

「第二外国語プラス！」概要

「第二外国語プラス！」(Plurilingual and Pluricultural Studies) は、第二外国語の学習を出発点にひとつの言語圏の言語・文化・社会を集中的に探究することで、経済学の専門性に加えて幅広い教養を身につけ、日本語、英語、そしてその先にある世界の多様性への意識を高め、複眼的思考を磨き、未来の先導者に相応しい国際性を育むことを目指した経済学部教養プログラムです。

必修第二外国語科目を基盤として、総合教育科目等でその言語圏の文化や社会への知見を深め、研究プロジェクトにおいて学術的な論文を完成させる、あるいはその言語圏への学部が認める留学が修了要件となります。

修了要件：

- 1) 必修第二外国語 8 単位
- 2) 各言語圏コースが定める認定科目 8 単位以上
- 3) 研究プロジェクトあるいは該当言語圏への留学

2026 年度に開設されるのは「ドイツ語圏コース」「フランス語圏コース」「中国語圏コース」「スペイン語圏コース」の 4 つの言語圏コースです。それぞれのコースの基本情報（研究プロジェクトの指導教員リスト、修了要件、留学先一覧）は [「各言語圏コース基本情報」](#) をご覧ください。

履修要項・申請要領は 2026 年 4 月 1 日に公開予定です。2026 年 4 月 1 日時点で在籍中の経済学部生が対象となり、すでに履修済みの科目も活用することができます。

問合せ先：「第二外国語プラス！」コーディネーター：plus-group(at)keio.jp * (at) を @ に置き換えてください。